

令和3年8月2日  
静岡市東部勤労者福祉センター  
(清水テルサ)

### 職員の新型コロナウイルス感染について

今般、当センターにおいて、職員1名（事務職員）が新型コロナウイルス検査の結果、陽性であることが8月1日(日)に判明いたしました。

当該職員は、7月31日(土)の夕方ごろから発熱等の症状があり、翌8月1日(日)に静岡市の医療機関にて抗原検査を受け、陽性が判明いたしました。

当該職員は総務の業務に従事しており、一般のご利用者様との接点は極めて少ないため、所管保健所からは濃厚接触者の対象となるご利用者様についての報告は受けておりません。

また、静岡市保健所の指導のもと調査した結果、職員2名が濃厚接触者に該当し、うち1名は7月31日が最終勤務、もう1名は8月1日に濃厚接触者であることが判明した時点で帰宅しております。その2名につきましても、一般のご利用者様との接点は極めて少ない状況です。

なお、当該職員が勤務していた執務スペース及びトイレやエレベーターホールなど共用スペースの消毒作業は実施済みであり、センターは通常通りの利用を実施いたします。

今後につきましては、所管保健所をはじめ関係機関と連携し、社内外への感染拡大防止に向けて最大限努力して参る所存です。

皆様方には多大なるご迷惑をお掛けしますこととお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

### 追記8月6日

濃厚接触者2名につきましては、抗体検査により「陰性」の判定となりました。

感染者家族についても、職員を除き全員「陰性」の判定となりました。

皆様方には多大なるご迷惑をお掛けしますこととお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。